



## 生きてるのか…?

先日、古くなった家電を捨てようしました。数か月前に使用しようとしても動かなかったからです。まだ捨てるには早い気もしましたが、使えないのでは仕方がない…と自分に言い聞かせ、「この子もたくさん働いてくれたな…」なんて思いながら電源を入れてみました。すると「え？？電源入るじゃん!!」ってなりました。まさか、まだ使えるの？って思ってみたら、普通に使えました。「なんだ～、使えるなら言ってよ～。危うく捨てちゃう所だったじゃん」なんて独り言を言いながら、その家電を元の場所に戻しました。数日後、その家電を使用しようとして、再度電源を入れてみました。シーン…。何度電源を押しても、電気は入りません…。「なんじゃそりゃ～!!」って思わず叫んでしまいました(笑)やっぱり使えないじゃん。も～、捨てるタイミング逃しちゃったじゃん…。なんてブツクサ言っていたの

ですが、もしかしたら物にも心があって「ヤバイ！このままでは捨てられてしまう！最後の力を振り絞るんだ!!」って前回は電源が入ったのかな？なんて空想していました。数日後、お客様とその話題になった時に「ある、ある。そ～ゆ～時あるよね」ってなりました。やっぱり皆さん、同じような経験してるんですね。そう考えると、やっぱり『物』にも『心』があるっていうのも、なんだかありえない話ではない気がしてきました。そういえば、失くしたものがふとした瞬間に出てくるのも、それに似ていませんか？全然忘れた頃に「私はここにいるよ～」って出てくる感じがしませんか？単純に『物』として考えてしまうと、そんなに大切に思えないのですが、『心』があると思うと、なんだか少し愛おしい気持ちが出てきませんか？私が子供の頃は『物』を大切にし



ないと「もったいないオバケ」が出るよ！ってよく脅されたものです(笑)なので比較的、どんな物でも大切にしますが、『心』があるよって教えられた方が、愛着を持って大切にできる気がしませんか？服にしろ、靴にしろ、携帯にしろ、普段身に着けている物に感謝なんてあまりした事はなかったのですが、いつも側にいて、私たちの体や足を守ってくれたり、大切な人と連絡を取れるようになってくれている大切な存在です。ただの『物』って言葉で片付けちゃうのは、なんだか寂しいです。ちょっとだけでいいので「いつもありがとう！」って気持ちを持って使ってあげれば、最後の瞬間まで頑張ってくれると思います。私はどんな『物』にも『心』があると思って、これからも大切に使います！

## みんなのひとり言

先日、社長が残念な顔をしていました。「どうしたんですか？」と聞くと「美容院に行ってきたんだけど、暑いからオシャレな坊主にしてほしいってお願いしたんだけど、これどう見てもただの坊主じゃない？」と言っていました。確かに…。どう見ても普通の坊主頭です…(笑)何か悪い事をして反省しているみたいですが、口には出していません(笑)なんて話していたら宮崎さんから「え？いつもと何か違うんですか？」というダメ押しの一言が…。社長は意気消沈していました(笑)



## 喜んでいただけました！のコーナー

先日、東京のお客様が岡崎に支店を作る事になり、弊社でコピー機を導入していただきました。コピー機の納品は無事に終わったのですが、事務所の中を見ると段ボールがたくさん置いてありました。きっと机や椅子が梱包されていた段ボールの様でした。それを見て「良かったら段ボールを片付けておきますよ」と声を掛けました。弊社では段ボールを纏めて処分していますし、最近では

色々な所で資源回収の大きなコンテナが置いてある所を知っていたので、そこで捨てればいいのか…って思っていました。何より、東京から来たばかりだと、岡崎市のごみ捨てるのルールもわからないし、ましては大きな段ボールをたくさん処分する方法なんて、わからないだろうな…って気持ちで、声を掛けました。するとすごく嬉しいような顔で「お願いしていいんですか？」と返ってきました。やはり

どう処分していいかわからず困っていたようでした。私も声をかけてみて良かった～と安心しました。私たちにできる事で、お客様に喜んでいただけて、とっても嬉しいです。こういう小さな喜びをこれからもお客様と共有出来たら幸せだな～と感じました

## 今月の格言！

常識とは18歳までに身に付けた偏見のコレクションである

(アインシュタイン)  
アインシュタインに言われるとすごくリアリティがありますね  
確かに常識なんて、本当はあってないものですよ。私も常識に囚われず行動しよう